杉並区民新聞 2025 年8月号外 杉並区民新聞社 本天沼 2-15-12 日本共産党杉並地区委員会の見解を紹介します。

日本共産党 前杉並区議会議員

X(IB Twitter) ID: @akikocurry



子ども・くらし・平和 野垣あきこますづくり

2025年8月号

連絡先 090-9293-8710 ご相談もどうぞ!

2つの大きな選挙が行われました

6月都議選、7月参院選 応援ありがとうございました!



原田あきら候補が当選!三期目へ!

6月22日投開票で行われた都議会議員 選挙で、杉並選挙区の原田あきら候補は5 位で当選しました。

日本共産党は「物価高騰から暮らしを守 る緊急提案」を発表、消費税5%減税や賃 上げ、医療介護を守れと政策を掲げました。 また、都議会自民党の裏金問題を徹底的に 追及し、政治資金パーティーの中止、裏金 議員に審判を、と訴えました。その結果、 裏金で自民党非公認となった小宮あんり氏 は落選、自民党の議席数は都議会で過去最 低となりました。

杉並地区委員会はSNS対策チームを立 ち上げ、初めて原田都議の実績などのネッ ト広告や LINE 公式に取り組み、オンライン で政策を広げることも重視しました。

参院選・東京選挙区の吉良よし子候補 比例では小池晃候補が当選へ

7月20日投開票で行われた参議院議員 選挙では、東京選挙区で吉良よし子候補が、 比例では小池晃候補が当選しました。

昨年の総選挙に続き、参院でも国民の審 判が下り、自民党・公明党が少数に追い込 まれる結果となりました。

日本共産党の議席は後退しましたが、無 党派層の投票先では吉良候補はトップ、女 性の支持が最も多かったのも吉良候補、と 東京新聞が報じています。

2つの選挙では多くのボランティアの方 にビラ折りや宣伝などをお手伝いいただき ました。街頭やSNSで応援していただい たみなさんにも心より感謝を申し上げ、掲 げた公約の実現に向けて頑張ります。



差別と分断のない社会を!

デマと差別が蔓延する社会を許さない 賛同署名始まる



人を差別したり、世代間の分断を煽る参政 党などが得票を伸ばす結果となりました。

7月28日、弁護士など有志12人が、 「国会議員はデマ・差別を止め、人権と憲 法を守る義務を果たしてください!」アピ ール発表記者会見を開きました。

参政党の女性差別に対する抗議行動

呼びかけ人の一人である太田啓子弁護 士は、参政党代表による女性差別発言に対 する緊急行動が、3日間で全都道府県20 0箇所以上で取り組まれたと報告。

杉並でも阿佐ヶ谷駅や荻窪駅で緊急行 動が取り組まれ、私も原田都議や多くの市 民のみなさんと一緒に参加しました。

多くの団体が抗議声明などを発表

参院選で行われた差別的なスピーチに 対して、多くの障害者団体や日本ペンクラ ブなどがデマや差別発言に抗議する旨の 声明を発表しています。

ネット上では「#差別に投票しない」と

「わたしは差別に抗う」ポスターなどが登 場し、反差別の流れを作り出しました。

私たち日本共産党も連帯します

選挙中、私のもとにも海外にルーツのあ る方から「怖い」「不安を感じる」などの声 が寄せられ、日本共産党の「差別と分断を 許さない」という演説やプラスターに期待 と感謝の声が寄せられました。

生活が苦しいのは外国人や高齢者のせい ではなく、自公政権の悪政によるものです。 日本共産党もこのアピールに連帯し、差別 のない社会を実現するために頑張ります。

7月29日には全ての政党に届けるオン ライン署名もスタートしました。下のQR

コードから 署名できま すので、ご 協力をよろ しくお願い します。



オンライン署名にご協力を

「国会議員はデマ・差別を止め、人権と憲 法を守る義務を果たしてください!」→



都市計画道路オープンハウス開催 都・区に住民意見を

東京都は各区と「東京における都市計画 道路の整備方針(仮称)中間のまとめ」を 発表しました。杉並区の行った「区独自の 都市計画道路整備の効果検証」と合わせ、 オープンハウスを開催します。

10年に一度の方針の策定に向け 住民の意見が重要!

東京都と各自治体では、都市計画道路に ついて、おおむね10年間で優先的に整備 する路線を定めて方針化しています。現行 の方針(第四次事業者計画)の計画期間は 令和7年度までとなっており、現在新たな 計画の策定に向けた検討を進めています。

都は巨大道路の整備に必死

東京都の中間のまとめ(右 QRコードから)では、防災 面などで都市計画道路の必要



性を強調しています。しかし、戦後間もな い時代の計画が多く、23区での都市計画 道路の整備は遅れており、本気で防災対策 を考えるなら、不燃化や耐震化の補助制度 こそ必要です。

杉並区の今後の方針は?

杉並区の効果検証(右QR コードから)では、防災、環 境、活力、暮らしの4つの観



点から都市計画道路の効果を検証していま す。この検証を読んで私が感じたのは、

- ◆都市計画道路と無電柱化をセットで整備 するという記述は問題。
- ◆交通量の増加でCO2排出量が増加とあ り、道路整備は区のゼロカーボンシティ宣 言に逆行する恐れがある



◆地域住民と積み重ねてきた対話の場で ある「さとことブレスト」等で出された声 がしつかり反映されているか?

…などがあります。

区長選挙でも大争点になった問題

特に、高円寺北の221号線、南阿佐ヶ 谷の133号線、西荻北の132号線など では、住民の反対運動があり、区長選挙で も大争点となりました。

都市計画道路の方針策定 に向け、8月29日までにみ んなで意見を送りましょう。

右上QRコードから、郵送は以下へ。

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 杉並区役所 都市整備部土木計画課

お近くのオープンハウスの日程

- ◆井草地域 8月13日(水) 18時~20時 桃井第五小学校体育館 (下井草 4-22-4)
- ◆荻窪地域 8月14日(木) 18時~20時 ウェルファーム杉並3階 共用会議室 1.2

区の工事、委託 公契約条例の賃金が守られていますか?

杉並区では、公契約(区の発注する公共 工事や業務委託など) に従事する労働者等 の適正な労働条件の確保や公共サービスの 質の向上を目的とした公契約条例を令和2 年から制定しています。

条例では、「労働報酬下限額」(以下、下 限額)という労働者の最低賃金を毎年定め ており、東京都の最低賃金(時給 1,163 円) よりも高く設定されています。

今年度の下限額は時給 1.400 円に

区は今年度の下限額を昨年度の時給 1,231 円から大きく引き上げ、1,400 円とす る、と記者会見で発表しています。これと は別に、建設労働者については51の職種 別に一日あたりの下限額を定めています。

労働者への制度周知も必要

私も公契約条例について議会で取り上 げ、当時の図書館やゆうゆう館などの委託 事業において最低賃金で働く人や、東京土 建など建設労働者の組合からの声を届けて きました。また、制度自体を個々の労働者 にも周知し理解してもらうこと、違反など があれば報告できる体制の創設をと求めて いました。





岸本区長の公契 約条例の動画



示やカード配布の他、下限額より低い賃金 の場合などにネットでも相談できる専用フ オームを作っています。

岸本区長もSNSで周知へ

岸本聡子区長も、自身のSNSに今回の 下限額の引き上げと制度を簡単に説明する 動画(上QRコードから)をアップし、周知 の先頭に立っています。動画では、「公契約 条例は多くの自治体が制定している訳では ないので、杉並区が公契約条例を持ってい ることを素晴らしいと思っています。全国 にもっともっと広がってほしいし、自治体 同士での学び合いももっとできると思って 区は、周知のために現場へのポスター提います。」と条例の効果を語っています。

【あきこの部屋】



庭のプランターで育てているミョウガに、今年は異変が起 きています。植えているのは「秋ミョウガ」で、収穫は例年10 月頃なのですが、今年はなんと2ヵ月以上も早い7月から収 穫できてしまっているのです。 蕾は例年より小さいのですが、 こんなに早くから穫れることが不思議でなりません。

みなさんは畑やプランターで野菜を育てていてこういう経 験はありますか?6月の都議選から猛暑が続くので、ミョウ ガにとっても大変だと思うのですが…。このまま10月まで 収穫し続けられたら良いのですが、一体どうなることやら?